

京都一周トレイル西山コース（後半）

ご報告

担当：京都一周トレイルPJ

実施日：2019年2月22日（金） 天候：晴時々曇り 参加者：59名（うち2名は嵐山散策）
集合・解散：阪急嵐山駅前集合 華嚴寺（鈴虫寺）付近で解散
行程：阪急嵐山駅前集合 10時（体操） スタート 10時10分 法輪寺着 10時20分 出発 10時40分（登山開始） 松尾山頂上着 11時30分前後（昼食） 班長会 12時 出発 12時20分 終点（標識「51」）着 13時20分前後（全体写真・出発） 13時50分 華嚴寺「鈴虫寺」着 14時10分（拝観&説法） 華嚴寺出発 15時過ぎ 華嚴寺そばの公園で解散 15時15分

【概要】

京都一周プロジェクト7回目（西山コース後半）は、まず阪急嵐山駅前からウォーミングアップを兼ねて法輪寺まで歩きました。展望台から渡月橋・嵯峨野の景色を楽しんだのち、松尾山（標高275.8m）に向かいました。松尾山登山口からしばらくは竹林の中の緩やかな登り道でしたが、途中何か所か勾配の大きな箇所もあって、少しきつかった方もおられたかもしれません。

松尾山山頂では春のような日差しを浴びながら昼食をとりました。眼下に広がる風景を眺めながら「やはり京都は四方を山に囲まれた盆地」と実感しました。班長会議のあと下山しましたが、急な下り坂やアップダウンも楽しみ（？）ながら下山し、松尾林道と合流しました。ここが京都一周トレイルの終点です。そら組は北山コースを残していますので、完走は来年度になります。

林道沿いの西芳寺（苔寺）の先を左に折れて華嚴寺（鈴虫寺）に到着しました。華嚴寺はスズムシを四季を通して飼育しているため、通称「鈴虫寺」（すずむしでら）と呼ばれています。また様々な種類の竹を集めた庭園や、わらじをはき、願い事を一つだけ叶えるという「幸福地蔵」、僧侶による参拝者への茶菓のもてなしと鈴虫説法等も有名です。この日も約30分ほどの説話をお聞きしましたが、さすがの話術で「和顔愛語」の必要性を説かれていました。（文責山添）



北山連峰をバックにパチリ



わらじを履いた「幸福地蔵」



上桂駅の途中の棕の木の大木

■プロジェクトメンバーの感想■

- 今日の松尾山は下りが少しハードでしたが皆の頑張りで無事達成できました。鈴虫寺では講和も面白かったし、一息つけて良かったと思います。
- 昨秋の紅葉の中のトレイルに続き、今回の西山コースは春を待つ樹木の中を楽しく歩くことが出来ました。松尾山からの眺望も素晴らしかったです。
- 穏やかな日取りで気持ちよく歩けました。鈴虫寺ではお茶とお菓子が用意され、説法の時間では少し疲れが癒されました。『和顔愛語』を家族の合言葉にします。